

I. 平成30年度の取組みの実績

グループ名称	九州・福岡 すまいの研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0288	—	0700

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	耐震構造・省エネ住宅の認知と移行取組の強化を行った
----	---------------------------

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/05/18	名称	H30年度グリーン化事業説明会		
	内容	本年度の当グループの事業計画とグリーン化事業の概略の説明						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2018/09/15	名称	住まいの耐震博		
	内容	外部団体のイベントスペースを利用して、展示されている耐震構造住宅、省エネ住宅を見学会を行った。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/07/14	名称	省エネ施工講習	タイプ	座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/11/10	名称	省エネ設計講習	タイプ	座学
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/02/09	名称	省エネ推進講習	タイプ	座学
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	工務店研修を通じて、施工実績のある工務店との情報交換・交流を図り技術的なサポートを行った。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	1	発行予定	3
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	いえかるて	

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	事務局により、グループ内で斡旋を行い、代替事業者による残工事、維持管理業務の継続を行う						
② H30年度における施工構成員の廃業	無						
対応内容							

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有						
内容	原則として、設計、施工構成員は、各社1名以上の省エネ講習会への受講を義務化した。						
省エネ化に対する取組 ②							
内容							
BELS工務店の登録数	0 社						

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	九州・福岡 すまいの研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0288	—	0700

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/05/18	名称	H31年度グリーン化事業説明会		
	内容	本年度の当グループの事業計画とグリーン化事業の概略の説明						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/09/07	名称	住まいの耐震博		
	内容	昨年同様、外部団体のイベントスペースを利用して、展示されている耐震構造住宅、省エネ住宅を見学会を行う。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/06/08	名称	省エネ施工講習	タイプ	座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/10/12	名称	省エネ機器講習	タイプ	座学
	工務店研修会 3	有	開催日	2020/02/08	名称	省エネ推進講習	タイプ	座学
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み ①	サポートの有無 1	有						
	内容	工務店研修を通じて、施工実績のある工務店との情報交換・交流を図り技術的なサポートと事務局による申請サポートの強化を図る						
取組み ②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み ③	サポートの有無 3							
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	いえかるて
------------	----------	-----	-------

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	事務局により、グループ内で斡旋を行い、代替事業者による残工事、維持管理業務の継続を行う						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有						
内容	本年度実施される省エネ化に向けた研修会に関して受講を推奨する。						
省エネ化に対する取組み (改修)	有						
内容	既存住宅を対象に省エネ化に向けた設備等の勉強会を行う。						

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日				
内容						
研修計画 ②		実施日				
内容						

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	九州・福岡 すまいの研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0288	—	0700

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	九州産の木材をふんだんに使って、耐震強度を守りつつ省エネ化にむけた快適で木の香り漂う心地よい住宅と環境を提案する。	●
----	---	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上		
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明						
主要構造材	土台	有	九州産の桧・杉材を使用して、壁・天井の一部に化粧材として使用することを推奨する。				
	柱	有					
	梁・桁等の横架材等	有					
羽柄材	間柱、根太、垂木等	有					
造作材	枠材、廻縁等	無					
板材	壁板、床板等	無					

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	標準仕様書による、木材の構造材、羽柄材・基礎資材・断熱材の規格統一	
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	標準仕様書による、資材の共同購入化を図り、納期・コストに反映させる。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	標準仕様による。規格統一資材を、物件の状況に合わせて事務局で在庫化を図り、メール等で通知する。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	瑕疵担保保険の設計施工基準を準用する。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	各部位ごとの交換時期の目安を記載した、メンテナンスの手引きを作成、グループで共有し、さや管ヘーダー方式を給水側に採用し床下点検口を設置する。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	有	
内容	施主による構造、完成検査を標準化し、地域住民・グループ構成員の同行を推奨する。	
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	見積書は一式表記を行わず、出来るだけ明細化し、メーカー名、型番等を表記するなど、わかりやすく行き違いの少ない内容にする。	
⑧ その他の共通ルール	有	
内容	特になし	

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	各事業所に委任するものの週休2日制の導入を推奨する。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	無	内容	
③ 社会保険への加入	有	内容	事務局による保険番号の把握及び、未加入企業への案内を行う
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	成人病予防検診、現場安全パトロールの実施及び推奨を行う

